

SDGs宣言書

当社は、次世代の環境を守るべく、解体工事・産業廃棄物処理を通じ、適切な処理・収集運搬業務を行います。
今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年9月1日

宣言者

有限会社 三郷解体
代表取締役 太田 勇

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
社会課題解決への貢献	➤ 事業活動を通じ、社会問題である空き家問題の解決に貢献します。 ➤ 高度な解体技術による周辺地域の安全性確保、環境負荷低減に取り組みます。 ➤ 廃棄物の再利用について、各自治体と連携し取り組みます。	9 産業と技術革新の進歩をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 17 パートナリシップで目標を達成しよう
環境配慮への取り組み	➤ 事業活動を通じ、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進に取り組み、循環型社会の構築に努めます。 ➤ 解体時の有害化学物質の適切処理により、人々の健康や生態系への配慮、環境負荷低減を図ります。	3 すべての人に健康と福祉を 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう
労働環境の整備	➤ 適切な労働時間管理や従業員への健康投資に取り組み、健康経営を推進します。 ➤ 5S活動を通じた労働安全衛生の確保、技術研修などの人材育成に取り組み、従業員一人ひとりが活躍できる職場づくりを目指します。	3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を達成しよう 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。